2024年度 第6回 産業医科大学臨床研究審査委員会議事概要

1 日 時 2024年9月4日(水) 15:15~16:40

2 場 所 大学2号館 4階 多目的ホール

3 出席者(12名)

学内:高橋、石丸、遠藤、足立、樫本

学外:阿部、伊藤、唯井、田中、土井、早川、安元

欠席者(1名)

学外:櫻井

【一般事項】

I. 審議事項

- (1) 2024年度 第5回産業医科大学臨床研究審査委員会議事概要(案)について
原案どおり、承認された。

【人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に基づく審査】

I. 報告事項

【新規申請/迅速審査】

(1) 本学審査 2件

- ① 研究責任者: 医学部 皮膚科学 教授 澤田 雄宇
研究課題名: 全頭型、汎発型脱毛症に対する局所免疫療法の治療成績の後視的検討
- ② 研究責任者: 大学病院 小児科 助教 白山 理恵
研究課題名: 2000年~2009年出生におけるインヒビター非保有血友病患者のスポーツ
関連出血のリスク因子の検討

上記2件については、委員長、副委員長及び委員長指名の委員が審査し、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が確認した時点で「承認」とした旨の報告があった。

(2) 中央一括審査（本学が共同研究機関） 3件
外部の審査機関で承認済

- ① 研究責任者： 医学部 皮膚科学 教授 澤田 雄宇
研究課題名： 皮膚疾患画像ナショナルデータベースの拡充とAI活用診療支援システムの開発
研究代表者： 愛媛大学医学部附属病院 皮膚科学教室 藤澤 康弘
倫理審査委員会： 愛媛大学医学部附属病院 臨床研究倫理審査委員会
- ② 研究責任者： 医学部 第3内科学 助教 本間 雄一
研究課題名： 切除不能進行肝細胞癌患者に対するデュルバルマブ＋トレメリムマブ療法の治療効果と副作用についての研究（国内多施設共同後ろ向き研究）
研究代表者： 久留米大学 内科学講座 消化器内科部門 下瀬 茂男
倫理審査委員会： 久留米大学医に関する倫理委員会
- ③ 研究責任者： 医学部 第1内科学 教授 田中 良哉
研究課題名： 膠原病患者における自己抗原エピトープを用いた抗体検査法の樹立と抗体価の臨床的意義の探究
研究代表者： 京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科 笹井 蘭
倫理審査委員会： 京都大学大学院医学研究科・医学部 及び医学部附属病院医の倫理委員会

上記3件については、委員長、副委員長及び委員長指名の委員が「承認」とした旨の報告があった。

(3) 既存試料・情報の提供のみ 1件

- ④ 提供責任者： 大学病院 小児科 助教 多久 佳祐
研究課題名： 先天梅毒診療の手引き改正を目的とした妊婦梅毒および出生児の梅毒診療実態の全国調査
研究代表者： 慶應義塾大学医学部小児科 新庄 正宜

上記については、委員長、副委員長及び委員長指名の委員が審査し、「承認」とした旨の報告があった。

【その他報告】

(1) 有害事象報告 1件

(他機関で発生した事象)

- ① 研究責任者： 医学部 第2外科学 准教授 黒田 耕志
研究課題名： JCOG1909: 肺葉切除高リスク臨床病期 IA 期非小細胞肺癌に対する区域切除と楔状切除のランダム化比較試験
研究代表者： 国立がん研究センター中央病院 呼吸器外科 渡辺 俊一

因果関係なし

上記について、報告があった。

II. 審議事項

【継続審査】

(1) 本学審査（本学代表一括審査） 2件

① 研究責任者： 医学部 第1内科学 教授 田中 良哉

研究課題名： 混合性結合組織病(MCTD)における全国規模多機関共同疫学調査

研究代表者： 医学部 第1内科学 田中 良哉

[指摘事項]

*全般的

研究機関の講座名等について、各書類の記載を統一すること。

*研究計画書

3. 実施概要

1) 研究の背景

- ・冒頭の文章について、わかりやすい文章に適切に修正すること。
- ・「自然歴」を「自然経過」に修正すること。

4. 実施計画

1) 方法

b) 研究の具体的方法

「予後を用いた」を削除すること。

② 研究責任者： 医学部 第1内科学 教授 田中 良哉

研究課題名： 混合性結合組織病(MCTD)における抗 SMN complex 抗体の臨床的意義に関する検討

研究代表者： 医学部 第1内科学 田中 良哉

[指摘事項]

*全般的

研究機関の講座名等について、各書類の記載を統一すること。

*研究計画書

4. 実施計画

1) 方法

b) 研究の具体的方法

- ・評価項目の内容と齟齬が生じるため「網羅的に」を削除すること。
- ・保存血清の使用期間を記載すること。

5. 研究対象者の選定方針

2) 研究対象者の目標人数

コントロール群に「抗 U1 RNP 抗体陽性」を追記すること。

*説明文書

3. 研究の背景・目的・意義について

3.1 背景

「若年の」を削除すること。

5. 研究対象者の候補として選ばれた理由について

コントロール群に選ばれた理由がわかるように記載すること。

6. 研究対象者に生じる利益、負担および予想されるリスク
「10ml」を「8ml」に修正すること。

上記2件については、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が確認した時点で「承認」とする。

【新規申請】

- (1) -1 本学審査（本学代表一括審査） 4件

- ① 研究責任者： 医学部 第1内科学 教授 田中 良哉

研究課題名： ベリムマブが効果不良であった SLE 患者にアニフロルマブへ変更後の有効性と安全性の評価研究

研究代表者： 医学部 第1内科学 田中 良哉

[指摘事項]

* 研究実施計画書

4. 同意取得

4-1. 説明と同意取得の方法

代諾者が拒否する機会も保障されている旨を記載すること。

5. 研究方法と手順

5-1. 研究の具体的な方法

アニフロルマブ群と SoC 群の対象者は同一者ではないことを明記すること。

* 情報公開用文書

タイトル

本研究では、代諾者が拒否する機会も保障されているため、「患者さん及びご家族の方へのお知らせ」に修正すること。

- ② 研究責任者： 医学部 第1内科学 教授 田中 良哉

研究課題名： 実臨床下におけるアニフロルマブの SLE 患者に対する安全性の評価研究

研究代表者： 医学部 第1内科学 田中 良哉

[指摘事項]

* 研究実施計画書

4. 同意取得

4-1. 説明と同意取得の方法

代諾者が拒否する機会も保障されている旨を記載すること。

* 情報公開用文書

タイトル

本研究では、代諾者が拒否する機会も保障されているため、「患者さん及びご家族の方へのお知らせ」に修正すること。

- ③ 研究責任者： 医学部 第1内科学 教授 田中 良哉
研究課題名： 既存治療でLLDAS未達成のSLE患者に対するアニフロルマブと標準治療の比較研究

研究代表者： 医学部 第1内科学 田中 良哉

[指摘事項]

*研究実施計画書

4. 同意取得

4-1. 説明と同意取得の方法

代諾者が拒否する機会も保障されている旨を記載すること。

*情報公開用文書

タイトル

本研究では、代諾者が拒否する機会も保障されているため、「患者さん及びご家族の方へのお知らせ」に修正すること。

- ④ 研究責任者： 医学部 第1内科学 教授 田中 良哉
研究課題名： LLDAS達成後にminor flareを起こしたSLE患者に対するアニフロルマブと標準治療の比較研究

研究代表者： 医学部 第1内科学 田中 良哉

[指摘事項]

*研究実施計画書

4. 同意取得

4-1. 説明と同意取得の方法

代諾者が拒否する機会も保障されている旨を記載すること。

*情報公開用文書

タイトル

本研究では、代諾者が拒否する機会も保障されているため、「患者さん及びご家族の方へのお知らせ」に修正すること。

上記4件については、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が確認した時点で「承認」とする。

(1) -2 本学審査

- ① 研究責任者： 医学部 呼吸器内科学 助教 池上 博昭
研究課題名： 16S ribosomal RNA 遺伝子を用いた肺非結核性抗酸菌症の感染経路の検討
[指摘事項]

*研究計画書

3. 実施概要

2) 研究の目的及び意義

「シャワーミスト、浴槽水」を「浴槽給水口、浴室排水溝」に修正すること。

4. 実施計画

1) 方法

b) 研究の具体的方法

検体、検体抽出液、溶菌後のDNA等の保管について明記し、誰がどのように処理するのかを記載すること。

*説明文書

3. 研究の背景・目的・意義

3. 2 目的

- ・「気管支肺胞洗浄液を用いた」を削除すること。
- ・「浴槽水」を「浴槽給水口」に修正すること。

4. 研究の方法について

- ・「治療開始前に」を削除すること。
- ・訪問する時間帯は、患者さんの都合にあわせて検討する旨を記載すること。
- ・生活環境内の調査にかかる所要時間を再考すること。
- ・生活環境内の調査に際し、本研究の主旨を含めて、患者さんへの留意事項や調査内容を記載すること。
- ・土壌の採取について、屋内の鉢植えやプランターから採取する旨を追記すること。

5. 研究対象者の候補として選ばれた理由について

- 「(または代諾者の方)」を削除すること。

6. 研究対象者に生じる利益、負担および予想されるリスクについて

6. 2 研究対象者の負担及び予測されるリスクについて
個人情報に関する対策を記載すること。

上記については、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が確認した時点で「承認」とする。

(2) 中央一括審査（本学が共同研究機関） 4 件
外部の審査機関で承認済

- ① 研究責任者： 若松病院 整形外科 准教授 内田 宗志
研究課題名： 変形性股関節症の解明に向けた発育性股関節形成不全のゲノム解析研究
研究代表者： 九州大学大学院医学研究院 整形外科学分野 中島 康晴
倫理審査委員会： 九州大学医系地区部局観察研究倫理審査委員会
- ② 研究責任者： 大学病院 小児科 助教 多久 佳祐
研究課題名： 原発性免疫不全症・自己炎症性疾患・早期発症型炎症性腸疾患の遺伝子解析と患者レジストリの構築
研究代表者： 東京医科歯科大学高等研究院 免疫・分子医学研究室 森尾 友宏
倫理審査委員会： 東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会
- ③ 研究責任者： 医学部 小児科学 講師 本田 裕子
研究課題名： 中枢神経腫瘍に対する DNA メチル化解析による分子分類の臨床的有用性を評価する多施設共同前方視的観察研究
研究代表者： 大阪市立総合医療センター研究代表者 小児血液腫瘍科 山崎 夏維
倫理審査委員会： 大阪市立総合医療センター 臨床研究倫理委員会

- ④ 研究責任者： 大学病院 小児科 助教 白山 理恵
研究課題名： 定期的な出血予防療法実施中の先天性血友病 A 患者を対象とした関節
画像評価に関する多機関共同、前向き観察研究：TAKUMI study
研究代表者： 中外製薬株式会社 スペシャリティメディカルサイエンス部 河野 美佳
倫理審査委員会： 特定非営利活動法人 MINS 研究倫理審査委員会

上記 4 件については、「承認」とする。

【変更申請】

(1) 変更：本学審査 11 件

- ① 研究責任者： 大学病院 呼吸器内科 助教 千葉 要祐
研究課題名： びまん性肺疾患に特異的な核酸・タンパクの探索
- ② 研究責任者： 医学部 第 3 内科学 講師 柴田 道彦
研究課題名： 慢性肝疾患における肝発癌関連因子の検討
- ③ 研究責任者： 医学部 リハビリテーション医学 学内講師 蜂須賀 明子
研究課題名： 真の ICU-AW 発症率とその予後に関する調査
- ④ 研究責任者： 医学部 リハビリテーション医学 学内講師 蜂須賀 明子
研究課題名： 絞扼性神経障害に対する末梢神経電気刺激療法による神経再生に関する
研究
- ⑤ 研究責任者： 医学部 第 2 外科学 助教 田中 完治
研究課題名： Cell free DNA を用いた次世代シーケンサーによる multiplex 遺伝子解析
の有効性に関する前向き観察研究
研究代表者： 国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 後藤 功一
- ⑥ 研究責任者： 医学部 第 2 外科学 准教授 黒田 耕志
研究課題名： JCOG1909: 肺葉切除高リスク臨床病期 IA 期非小細胞肺癌に対する区域切
除と楔状切除のランダム化比較試験
研究代表者： 国立がん研究センター中央病院 呼吸器外科 渡辺 俊一
- ⑦ 研究責任者： 医学部 第 2 外科学 助教 森 将鷹
研究課題名： 腫瘍抗原の同定及び解析
- ⑧ 研究責任者： 大学病院 呼吸器・胸部外科 助教 松宮 弘喜
研究課題名： 胸部悪性腫瘍における免疫微小環境の変化に関する研究
研究代表者： 大学病院 呼吸器・胸部外科 松宮 弘喜

- ⑨ 研究責任者： 大学病院 循環器内科、腎臓内科 学内講師 岡部 宏樹
 研究課題名： 血管内光干渉断層法 (OCT) で診断した石灰化結節に対する経皮的冠動脈形成術 (PCI) 後の臨床的予後に関する多機関前向き観察研究
 研究代表者： 神戸大学医学部附属病院 冠動脈疾患治療部 大竹 寛雅
- ⑩ 研究責任者： 大学病院 小児科 診療助教 守田 弘美
 研究課題名： 小児がん患者における発熱性好中球減少時の唾液量と口腔内細菌叢変化に関する研究
- ⑪ 研究責任者： 大学病院 歯科・口腔外科 准教授 宮脇 昭彦
 研究課題名： 疫学調査「口腔がん登録」
 研究代表者： 公益社団法人日本口腔外科学会疾患調査委員会 栗田 浩
 一般社団法人日本航口腔腫瘍学会口腔がん登録委員会 柳本 惣市

上記 11 件については、「承認」とする。

(2) 変更：中央一括審査（本学が共同研究機関） 16 件
 外部の審査機関で承認済

- ① 研究責任者： 医学部 第 1 内科学 教授 田中 良哉
 研究課題名： 自己免疫疾患における患者レジストリを包含した難病プラネットフォーム体制の構築と、それを利活用した長期にわたる全国規模の多施設共同研究
 研究代表者： 東京医科歯科大学病院 小児科 清水 正樹
 倫理審査委員会： 京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会
- ② 研究責任者： 大学病院 脳神経内科、心療内科 診療科長 岡田 和将
 研究課題名： 実臨床下でサトラリズマブを投与された日本人抗 AQP4 抗体陽性視神経脊髄炎スペクトラム障害 (NMOSD) 患者の治療実態を記述する多機関メディカルチャートレビュー研究 (SAkuraBeyond)
 研究代表者： 一般財団法人 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院
 一般財団法人 脳神経疾患研究所 多発性硬化症・視神経脊髄炎センター 藤原 一男
 倫理審査委員会： 特定非営利活動法人 MINS 研究倫理審査委員会
- ③ 研究責任者： 大学病院 脳神経外科 助教 鈴木 恒平
 研究課題名： 一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業 (Japan Neurosurgical Database : JND)
 研究代表者： 一般社団法人日本脳神経外科学会 齊藤 延人
 倫理審査委員会： 東京大学大学院医学系研究科・医学部倫理委員会 倫理委員会 A

- ④ 研究責任者： 医学部 神経内科学 教授 足立 弘明
 研究課題名： HAM 患者レジストリ「HAMねっと」を活用した病態解明および治療法・予防法の開発に関する研究【RADDAR-J [0 - 1]】
 研究代表者： 聖マリアンナ医科大学 山野 嘉久
 倫理審査委員会： 京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会
- ⑤ 研究責任者： 医学部 小児科学 講師 本田 裕子
 研究課題名： 20歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究
 研究代表者： 九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野 大賀 正一
 倫理審査委員会： 九州大学医系地区部局観察研究倫理審査委員会
- ⑥ 研究責任者： 医学部 第1外科学 教授 平田 敬治
 研究課題名： セプラフィルム®を使用した一時的人工肛門造設を伴う腹腔鏡補助下直腸癌手術後の腸閉塞発症率
 研究代表者： 日本医科大学付属病院 消化器外科 山田 岳史
 倫理審査委員会： 日本医科大学中央倫理委員会
- ⑦ 研究責任者： 医学部 第2外科学 講師 竹中 賢
 研究課題名： 切除可能な非小細胞肺癌を対象とした術前補助療法としてのニボルマブおよび化学療法併用療法の日本における治療実態、安全性および有効性に関する観察研究
 研究代表者： 小野薬品工業株式会社 オンコロジーメディカルアフェアーズ部
 松元 寛樹
 倫理審査委員会： 国立研究開発法人国立がん研究センター研究倫理審査委員会
- ⑧ 研究責任者： 医学部 小児科学 講師 本田 裕子
 研究課題名： 小児脳腫瘍長期フォローアップ研究
 研究代表者： 大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 原 純一
 倫理審査委員会： 地方独立行政法人大阪市民病院機構
 大阪市立総合医療センター臨床研究倫理委員会
- ⑨ 研究責任者： 大学病院 血液内科 准教授 森本 浩章
 研究課題名： 造血細胞移植および細胞治療の全国調査研究
 研究代表者： 一般社団法人 日本造血・免疫細胞療法学会 豊嶋 崇徳
 倫理審査委員会： 愛知医科大学医学部倫理委員会
- ⑩ 研究責任者： 医学部 小児科学 講師 本田 裕子
 研究課題名： 小児・AYA・成人に発症したB前駆細胞性またはT細胞性急性リンパ性白血病の初回寛解導入療法および早期強化療法に関連した凝固障害に対する包括的凝固線溶機能解析を用いた探索的研究～L-アスパラギナーゼ活性の推移を組み入れたマルチファクター解析研究～(JPLSG ThrombALL B19&T19)
 研究代表者： 奈良県立医科大学 小児科学 石原 卓
 倫理審査委員会： 奈良県立医科大学医の倫理審査委員会

- ⑪ 研究責任者： 医学部 皮膚科学 教授 澤田 雄宇
 研究課題名： 日本における成人尋常性乾癬患者のリアルワールドデータを用いてデュークラバシチニブの有効性を長期的に評価する前向き観察研究
 (RePhlect Japan)
 研究代表者： 福岡大学医学部 皮膚科学教室 今福 信一
 倫理審査委員会： 特定非営利活動法人 MINS 治験審査委員会
- ⑫ 研究責任者： 医学部 脳神経外科学 准教授 中野 良昭
 研究課題名： 膠芽腫の複合的治療化による地域医療格差に対する後ろ向き観察研究
 研究代表者： 大分大学医学部脳神経外科 靱井 泰朋
 倫理審査委員会： 大分大学医学部倫理委員会
- ⑬ 研究責任者： 医学部 神経内科学 教授 足立 弘明
 研究課題名： 難病のゲノム医療推進に向けた全ゲノム解析基盤に関する先行的研究開発
 研究代表者： 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 國土 典宏
 倫理審査委員会： 国立国際医療研究センター 倫理審査委員会
- ⑭ 研究責任者： 医学部 呼吸器内科学 教授 矢寺 和博
 研究課題名： テゼペルマブの喘息コントロール及び咳嗽に対する有用性：前向き、多施設共同、観察研究（テゼペルマブ PRO 研究）
 Effectiveness of Tezepelumab on Asthma control and Cough: A prospective, multi-center, observational study (Tezepelumab PRO study)
 研究代表者： アストラゼネカ株式会社 メディカル本部
 呼吸器・免疫疾患領域統括部 田代 尚樹
 倫理審査委員会： 特定非営利活動法人 MINS 研究倫理審査委員会
- ⑮ 研究責任者： 医学部 小児科学 講師 本田 裕子
 研究課題名： 好中球減少患者における抗好中球抗体の検出と特性に関する検討
 研究代表者： 広島大学病院小児科 唐川 修平
 倫理審査委員会： 広島大学倫理委員会
- ⑯ 研究責任者： 医学部 第2外科学 准教授 黒田 耕志
 研究課題名： WJOG16923L: 臨床病期 IA3 期の肺野末梢充実型非小細胞肺癌に対する肺葉切除と区域切除のランダム化比較第Ⅲ相試験
 研究代表者： 近畿大学 医学部外科学教室呼吸器外科部門 津谷 康大
 倫理審査委員会： 近畿大学医学部倫理委員会

上記 16 件については、「承認」とする。

【終了報告】 2件

- ① 研究責任者: 医学部 呼吸器内科学 教授 矢寺 和博
研究課題名: 日本における閉塞性肺疾患のフェノタイプ及びエンドタイプを評価することを目的とした前向きコホート研究 (The TRAIT study) A prospective cohort study to asses obstructive respiratory disease phenotypes and endotypes in Japan (The TRAIT study).
研究代表者: グラクソ・スミスクライン株式会社 (GSK) バリユーエビデンス&アウトカムズ部門呼吸器 バリユーエビデンスリード 小松原 昌樹
- ② 研究責任者: 医学部 第2内科学 学内講師 岩瀧 麻衣
研究課題名: 3次元心エコー図法を用いた二次性左室リモデリングによる僧帽弁逸脱の偽正常化の研究

上記2件については、「承認」とする。

【進捗状況報告】

研究の進捗状況報告 30件を「承認」した。(別紙参照)

2024年度 第6回 臨床研究審査委員会 進捗状況報告 一覧

2024/9/4 (水)

【進捗状況報告】30件

	承認時の承認番号	申請区分	研究課題名	研究責任者	氏名
1	* UOEHCRB19-034	個別審査	家族性大腸腺腫症 (FAP) に関する後方視的多施設共同二次研究	第1外科学	平田 敬治
2	* UOEHCRB20-079	個別審査	区域麻酔の有無、持続/単回による麻薬使用量の違いとその副次効果の調査 (後ろ向き)	麻酔科学	濱田 高太郎
3	* UOEHCRB20-088	個別審査	感染性心内膜炎患者に対する手術の早期成績および遠隔期成績に影響を及ぼす因子の検討	心臓血管外科学	西村 陽介
4	* UOEHCRB20-113	個別審査	日本小児がん研究グループ血液腫瘍分科会 (JPLSG) における小児血液腫瘍性疾患を対象とした前方視的研究 (CHM-14)	小児科学	本田 裕子
5	* UOEHCRB21-062	個別審査	小児の血管炎症候群の臨床像と腸内細菌叢の変化との関連についての検討	小児科	伊藤 琢磨
6	* UOEHCRB21-080	個別審査	インスリン抵抗性が胎盤栄養素および水銀輸送機能に与える影響の研究	産科婦人科学	吉野 潔
7	* UOEHCRB21-086	一括審査 (共同) 【外部審査】	間質性肺疾患および肺がん患者の苦痛緩和の実態および Quality of Dying and Death (QODD) に関する研究: 多施設横断研究	呼吸器内科学	矢寺 和博
8	* UOEHCRB21-125	個別審査	皮膚悪性腫瘍におけるSTINGと予後との関係性の検討	皮膚科学	澤田 雄宇
9	* UOEHCRB21-128	個別審査	早期消化管癌内視鏡治療例の病理診断における適切な切出し法の検討	消化管内科、 肝胆膵内科	久米井 伸介
10	* UOEHCRB21-130	個別審査	「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究 (NEJ030)」集積症例を対象とした、遺伝素因に関連するバイオマーカーの研究 (NEJ036A)	呼吸器内科学	山崎 啓
11	* UOEHCRB21-141	個別審査	非特異的慢性腰痛に対する中枢性電気刺激の除痛効果に関する研究	リハビリテーション医学	佐伯 覚
12	* UOEHCRB21-163	一括審査 (共同) 【外部審査】	遺伝子発現制御機構に基づく自己免疫疾患の患者層別化と個別化医療基盤の確立	第1内科学	田中 良哉
13	* UOEHCRB21-184	個別審査	絞扼性神経障害に対する末梢神経電気刺激療法による神経再生に関する研究	リハビリテーション医学	蜂須賀 明子
14	* UOEHCRB22-066	個別審査	真のICU-AW発症率とその予後に関する調査	リハビリテーション医学	蜂須賀 明子
15	* UOEHCRB22-074	一括審査 (代表)	医療的ケアを要する先天性心疾患児の就園状況の調査: インクルーシブ教育実現に向けて	総合周産期 母子医療センター	清水 大輔

16	*UOEHCRB22-076	個別審査	切除非適応臓臓癌患者に合併する癌関連血栓症に対する多施設共同前向き観察研究	第3内科学	大江 晋司
17	*UOEHCRB22-088	一括審査 (共同) 【外部審査】	九州沖縄における尿路変向の実態調査	泌尿器科学	木室 里依子
18	*UOEHCRB22-089	個別審査	大腸菌による上部尿路感染症に罹患した乳幼児に対する膀胱尿管逆流保有予測スコアの診断精度評価に関する前方視的検討	小児科	川村 卓
19	*UOEHCRB22-093	個別審査	抗好中球細胞質抗体関連血管炎における治療反応性の検討 Treatment in patients with ANCA-related vasculitis -a multi-center cohort study, 4U-AAV study-	腎センター	宮本 哲
20	*UOEHCRB22-096	一括審査 (共同) 【外部審査】	がん患者の臨床検体を用いた遺伝子プロファイリングと臨床的意義に関する研究 (CONDUCTOR Study)	第1外科学	平田 敬治
21	CR23-036	個別審査	炎症性皮膚疾患におけるIL-31とS100A2発現の検討	皮膚科学	澤田 雄宇
22	CR23-039	個別審査	心臓・大血管手術後の長期成績における後方視的解析による予後因子の解明に関する研究	心臓血管外科	岸上 赳大
23	CR23-042	個別審査	室内環境に応じた新型コロナウイルス感染対策手法の開発に向けての感染状況の実態調査	呼吸病態学	森本 泰夫
24	CR23-052	個別審査	トランスサイレチン心アミロイドーシスの早期診断における手根管症候群との関連	第2内科学	岩瀧 麻衣
25	CR23-058	個別審査	肺炎発症後の日常生活動作 (ADL)回復に影響する因子の探索	呼吸病態学	和泉 弘人
26	CR23-059	個別審査	蜂窩織炎による深部静脈血栓リスクの解析	皮膚科学	澤田 雄宇
27	CRG23-040	一括審査 (共同) 【外部審査】	難病のゲノム医療推進に向けた全ゲノム解析基盤に関する先行的研究開発	眼科学	近藤 寛之
28	CRG23-044	一括審査 (共同) 【外部審査】	KRAS G12C遺伝子変異肺癌におけるソトラシブの奏効と腫瘍組織中の上皮間葉転換の関連を検討する多機関共同研究 Multi-center analyses evaluating the relationship between the effectiveness of sotorasib treatment and EMT status in patients with KRAS G12C mutant lung cancer.	第2外科学	黒田 耕志
29	CRG23-055	一括審査 (共同) 【外部審査】	左室駆出率保持型心不全の正確な診断アルゴリズムの確立に向けた多施設共同研究	第2内科学	片岡 雅晴
30	CRG23-056	一括審査 (共同) 【外部審査】	JaCALS に登録された研究試料を用いた iPS 細胞の樹立と解析に関する研究	神経内科学	足立 弘明